

平成25年度 政務活動費 先進都市調査報告書

会派名	元風ネット
議員名	金濱 元一 ・ 南川 達彦
調査実施年月日	平成25年5月20日
調査先 自治体名等	和歌山県 和歌山市役所
調査項目	空き店舗活用について
調査目的	「まちなか不動産」事業
報告内容 実施したこと	<p>1 視察先(市町村)の概要 人口：365,903人(H23.4.1現在) 行政面積：210.25 km²</p> <p>2 視察内容 都市計画部 都市整備課 管理調査班 班長 坂井 様にお話をうかがった。和歌山市の商店街はモータリゼーション、大型店の出店により、買い物の郊外化が進み、まちなかの商店街の衰退により空き店舗が多くなってきた。まちなかの空洞化対策として、まちなかの再開発を進めるとともに、空き店舗の活用促進に取り組む。</p> <p>「まちなか不動産」事業は、平成22年から23年にかけて県の助成金を受け、宅建協会などとの連携により、まちなかの空き店舗内に不動産物件を見られる場所を設け、空き店舗の活用促進を図ることを目的としている。</p> <p>事業内容としては、不動産の情報提供、店舗からの不動産業者への紹介・連絡、空き店舗ツアー、不動産無料相談会を実施している。</p> <p>実績として、約1年半で1830件の問合せ、428件の業者紹介を行っている。</p> <p>課題としては、事業として収益がないので店舗運営の人件費を負担することが困難だということがあげられた。</p> <p>23年度の途中から不動産無料相談会を実施し、現在まで継続して行っている。</p>
感想(まとめ) 本市へ生かせること 等	<p>本市においても、空き店舗の活用は重要な課題であり、空き店舗情報はHP上で見れるようになっている。</p> <p>今回視察した「まちなか不動産」ように実際に店舗の管理者を紹介、物件見学をすぐに行える状況を整えることは非常に有用であり、本市としても取り組んでいきたいと思う。</p> <p>本市の商店街にはコンソーシアム機能を有するところもあり、そこでの事業展開として取り組んでいただくことでよりよい活用につなげられると考える。</p> <p>さらに、施設の運営として人件費を課題としてあげられていたが人件費の負担を軽減できると思う。</p>